

授業科目(ナンバリング)	介護概論 I A (DA101)			担当教員	浦 秀美		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・後期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>本科目は、介護について理解を深める科目である。そして、介護福祉の専門職としての能力と態度を養う学習とする。今日の介護を取り巻く状況から、「尊厳の保持」や「自立支援」という介護の考え方に基づいて、介護のあり方、介護の専門職としての基本的姿勢を学んでいく。</p> <p>本講義は、我が国の介護を取り巻く状況と、その中での介護福祉士、介護の誕生やあり方を理解することも目標とする。また、学修者個人を中心に課題解決に取り組み、受講学生と取り組んだことを共有していく。介護福祉の基本となる理念や、地域を基盤とした生活が継続できるための支援のしくみも理解する。そして、本学のディプロマポリシーでも示されている（介護福祉士としての）専門知識・技術を修得し、課題解決を図ることができるようになることもねらいとしたい。</p>							④⑤⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	<ul style="list-style-type: none"> 介護福祉士の役割について説明できる。 今日の社会状況と介護を関連付けた説明ができる。 				<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 	50%	
情報収集、分析力	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の介護を取り巻く状況について指摘できる。 介護のあり方を類別できる。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題レポート 定期試験 	10% 10%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援のための検討について、受講者と協働して行うことができる。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題レポート 	10%	
多様性理解力	<ul style="list-style-type: none"> 尊厳の保持の必要性を理解することができる。 自立支援の必要性を理解することができる。 				<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 課題レポート 	10% 10%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 (70%) : 筆記試験 (持ち込み不可) を行う。 課題レポート (30%) : ポートフォリオのアンケート機能を用いて実施する。実施後はポートフォリオや授業中にフィードバックする。別途課題は、授業内でテーマや体裁、文字数などを指示する。文字数不足および誤字・脱字、体裁が異なる場合などは減点の対象とする。 							
授業の概要							
<p>我が国の介護を取り巻く状況、介護福祉士の社会的役割、介護福祉士が守るべき倫理や専門性について学ぶ。介護の役割や意義として尊厳を支える介護や自立に向けた介護についても学ぶ (ディスカッションも行う)。その中で、これから介護を学ぶために必要な語句の持つ意味や内容についても学んでいく。授業内容によっては、個人ワークを展開し、ワーク内容をディスカッションする。ワーク内容のプレゼンテーションの機会も設ける予定である。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：介護福祉士養成講座編集委員会(2019)最新介護福祉士養成講座3『介護の基本I』中央法規出版株式会社 参考書：『令和4年版 厚生労働白書』(2022)日経印刷株式会社 指定図書：上記教科書</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>利用者の自立支援を考えて介護者の姿勢を学んでいく科目です。したがって、まずは相手の立場に立って物事を考える努力をしてください。また、介護を取り巻く状況は専門誌に限らず新聞などでも語られています。今、世の中で何が起きているのかを知るためにも、新聞等をはじめとしたメディアから情報を入手してください。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	<u>介護福祉の基本となる理念</u> <u>介護福祉を取り巻く状況①</u>	オリエンテーション 介護福祉を学ぶことの必要性について考える	予習：介護を学ぶ意義を考える 復習：配付資料の再読
2	<u>介護福祉を取り巻く状況②</u>	介護福祉を取り巻く状況について学ぶ (P2-20)	予習：P. 2～20 の通読 復習：配付資料の再読
3	<u>介護福祉を取り巻く状況③</u>	介護福祉の歴史①について学ぶ (P21-38)	予習：P. 21～38 の通読 復習：配付資料の再読
4	<u>介護福祉士の役割と機能①</u> <u>協働する多職種の役割と機能①</u>	介護福祉の歴史②について学ぶ (P42-52)	予習：P. 42～52 の通読 復習：配付資料の再読
5	<u>介護福祉士の役割と機能②</u> <u>協働する多職種の役割と機能②</u>	介護福祉士の役割や機能を学ぶ 介護福祉の基本理念について学ぶ(P53-65)	予習：P. 53～65 の通読 復習：配付資料の再読
6	<u>介護福祉士の役割と機能③</u> <u>介護福祉士の倫理①</u>	社会福祉士および介護福祉士法について学ぶ (P68-76)	予習：P. 68～76 の通読 復習：配付資料の再読
7	介護の意義と役割① <u>介護を必要とする人の理解</u>	介護福祉士の活動の場と役割について学ぶ (P77-93)	予習：P. 77～93 の通読 復習：配付資料の再読
8	介護の意義と役割②	介護福祉士に求められる役割とその養成について学ぶ (P94-100)	予習：P. 94～100 の通読 復習：配付資料の再読
9	介護の意義と役割③ <u>尊厳の保持と自立に向けた介護①</u>	介護福祉士を支える団体について学び、利用者の尊厳の保持について学ぶ (P107-115)	予習：P. 107～115 の通読 復習：配付資料の再読
10	<u>尊厳の保持と自立に向けた介護②</u> <u>介護福祉士の倫理②</u>	介護福祉士の倫理について学ぶ (P118-130)	予習：P. 118～130 の通読 復習：配付資料の再読
11	<u>尊厳の保持と自立に向けた介護③</u> <u>介護福祉士の倫理③</u>	日本介護福祉士会の倫理綱領について学ぶ (P136-149)	予習：P. 136～149 の通読 復習：配付資料の再読
12	<u>尊厳の保持と自立に向けた介護④</u>	介護福祉における自立支援について学ぶ (P152-171)	予習：P. 152～171 の通読 復習：配付資料の再読
13	<u>自立に向けた介護①</u> <u>介護を必要とする人の生活を支えるしくみ①</u>	ICF の考え方について学ぶ (P172-179)	予習：P. 172～179 の通読 復習：配付資料の再読
14	<u>自立に向けた介護②</u> <u>介護を必要とする人の生活を支えるしくみ②</u>	自立支援とリハビリテーションについて学ぶ (P180-197)	予習：P. 180～197 の通読 復習：配付資料の再読
15	<u>自立に向けた介護③</u> <u>協働する多職種役割と機能③</u>	自立支援と介護予防について学ぶ (P198-215)	予習：P. 198～215 の通読 復習：配付資料の再読
16	定期試験		